

Koyo

PRESENTATION

株式会社
光陽精密

平成22年04月

会社概要

Koyo

会社名	株式会社光陽精密
本社所在地	山梨県富士吉田市小明見4715
	TEL 0555-23-8000
	FAX 0555-23-5171
	E-mail : info@koyo-seimitu.co.jp
	URL http://www.koyo-seimitu.co.jp
東京営業所	東京都品川区東五反田5-25-18 KECビル8階
代表取締役社長	大城 英九
設立	昭和32年11月
資本金	1000万円
事業内容	水晶発振器の開発、製造、販売
従業員	55名



会社組織

Koyo



会社の沿革

Koyo

- | | |
|----------|---|
| 1957年11月 | 神奈川県小杉陣屋町1280に『光陽宝石製作所』として、
資本金200万円で創業。 |
| 1960年10月 | 山梨県都留市に山梨工場が操業 |
| 1965年10月 | 水晶振動子部門を新設 |
| 1971年 8月 | 新社名を『株式会社光陽精密』とし、資本金を4,000万円に増資 |
| 1976年 7月 | 山梨県富士吉田市に富士吉田工場を開設 |
| 1982年 5月 | 水晶発振器部門を新設 |
| 1983年 5月 | 水晶フィルター部門を新設 |
| 1984年12月 | 山梨県富士吉田市小明見に明見工場を新設 |
| 1990年 9月 | 明見工場を完全クリーンルーム化し、主力工場として操業 |
| 1992年10月 | 本社を山梨県富士吉田市小明見4715に移す |
| 2003年 1月 | 事業内容を水晶発振器に統合。 |
| 2004年 9月 | 資本金を1000万円に減資 |
| 2005年 9月 | 都留工場、研磨工程を本社工場に移動、統合 |
| 2007年 7月 | 東京営業所を開設 |
| 10月 | ISO9001認証取得。 |

主要顧客

Koyo

主要取引先

Vectron International、Sunnyグループ、ファナック（株）

横河電機（株）、小野測器（株）、古河電気工業（株）

平河ヒューテック（株）、日本リライアンス（株）

加賀電子（株）、佐鳥電機（株）、菱電商事（株）

（株）スミトロニクス、中村電気（株）、サンワテクノス（株）

（株）リョーサン、フジトロン（株）、（株）マキエレクトロ

パイオニクス（株）、東洋器材（株）、（株）アイソトロニクス

（株）セイデン、他

主要納入先

シーゲート（北米）、シスコシステムズ（北米）、インテル（北米）、HP（北米）、

Huawei、Nokia、Alcatel-Lucent、キヤノン（株）、NECグループ、

東芝グループ、パナソニック（株）、三菱電機（株）、ローム（株）、沖電気（株）

（株）日立国際電気、ナカヨ通信機（株）（株）シーアイエス、LG、サムスン、他

現在の主力製品

Koyo

クロック用水晶発振器

C-MOSシリーズ

KCO-200シリーズ
1MHz ~ 50MHz



KCO-300シリーズ
1MHz ~ 60MHz



KCO-500シリーズ
1MHz ~ 150MHz



KCO-600シリーズ
1MHz ~ 220MHz

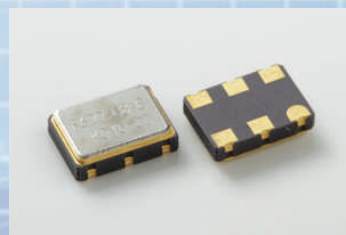


LVPECL、LVDSシリーズ、PLL(Multi)

KPO、KLO-600シリーズ
25MHz ~ 250MHz



MPO、MLO-600シリーズ
1MHz ~ 800MHz



電源電圧水晶発振器(VCXO)

KCV-600シリーズ
10MHz ~ 80MHz



生産キャパ(数量) 1000kpcs / 月

クロック発振器の(用途)

Koyo



KCO-600 Series

- 20~60
 - ・FA制御盤、複合機、CCDカメラ
- 100~150MHz (1.8V~3.3V)
 - ・HDD,通信機,PDP,等
- 155.52~212.5MHz (2.5V~3.3V)
 - ・光通信関連



KCO-500 Series

- 28~150MHz (1.8V~3.3V)
 - ・産器カメラ、等
 - ・通信関連
 - ・アミューズ*関連



KCO-300 Series

- 14~30MHz (1.8V~5.0V)
 - ・携帯端末
 - ・LAN
 - ・PND
 - ・ノートPC



KPO,KLO-600 Series

- 25~250MHz (2.5Vor3.3V)
 - ・SONET/SDH
 - ・ファイバーチャンネル
 - ・Ethernet, GbE
 - ・SAN
 - ・FPGA
 - ・デジタルビデオ



KPO,KLO-500 Series

- 25~250MHz (2.5Vor3.3V)
 - ・SONET/SDH
 - ・ファイバーチャンネル
 - ・Ethernet, GbE
 - ・SAN
 - ・FPGA
 - ・デジタルビデオ



KCO-200 Series

- 14~30MHz (1.8V~5.0V)
 - ・携帯端末
 - ・LAN
 - ・PND
 - ・ノートPC

- 1~800MHz (3.3V)
 - ・ファイバーチャンネル
 - ・Ethernet, GbE
 - ・SAN
 - ・FPGA



MPO,MLO-600 Series (PLL)

LVPECL, LVDS Output

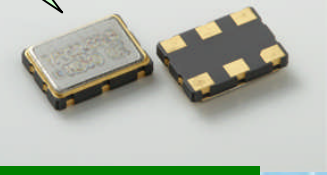
- 10~80MHz (2.5Vor3.3V)
 - ・xDSL,
 - ・WDM
 - ・PCカード

VCXO



KCV-600 Series

- 77~170MHz (3.3V~5.0V)
 - ・SONET/SDH
 - ・ファイバーチャンネル
 - ・LAN/WAN



KPV-600 Series

* LVPECL Output のみ。

CMOS Output

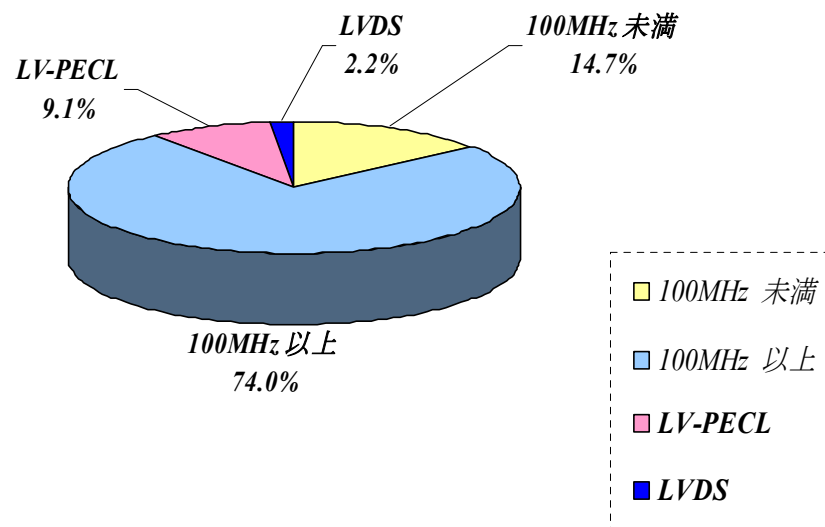
LVPECL, LVDS Output

主な生産周波数 & エリア別シェア

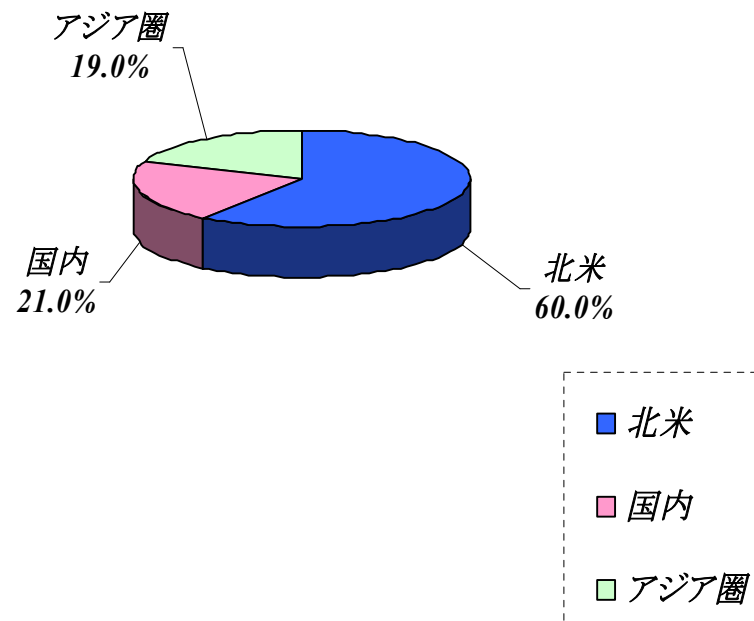
Koyo

クロック用水晶発振器

2008.04 ~ 2009.12

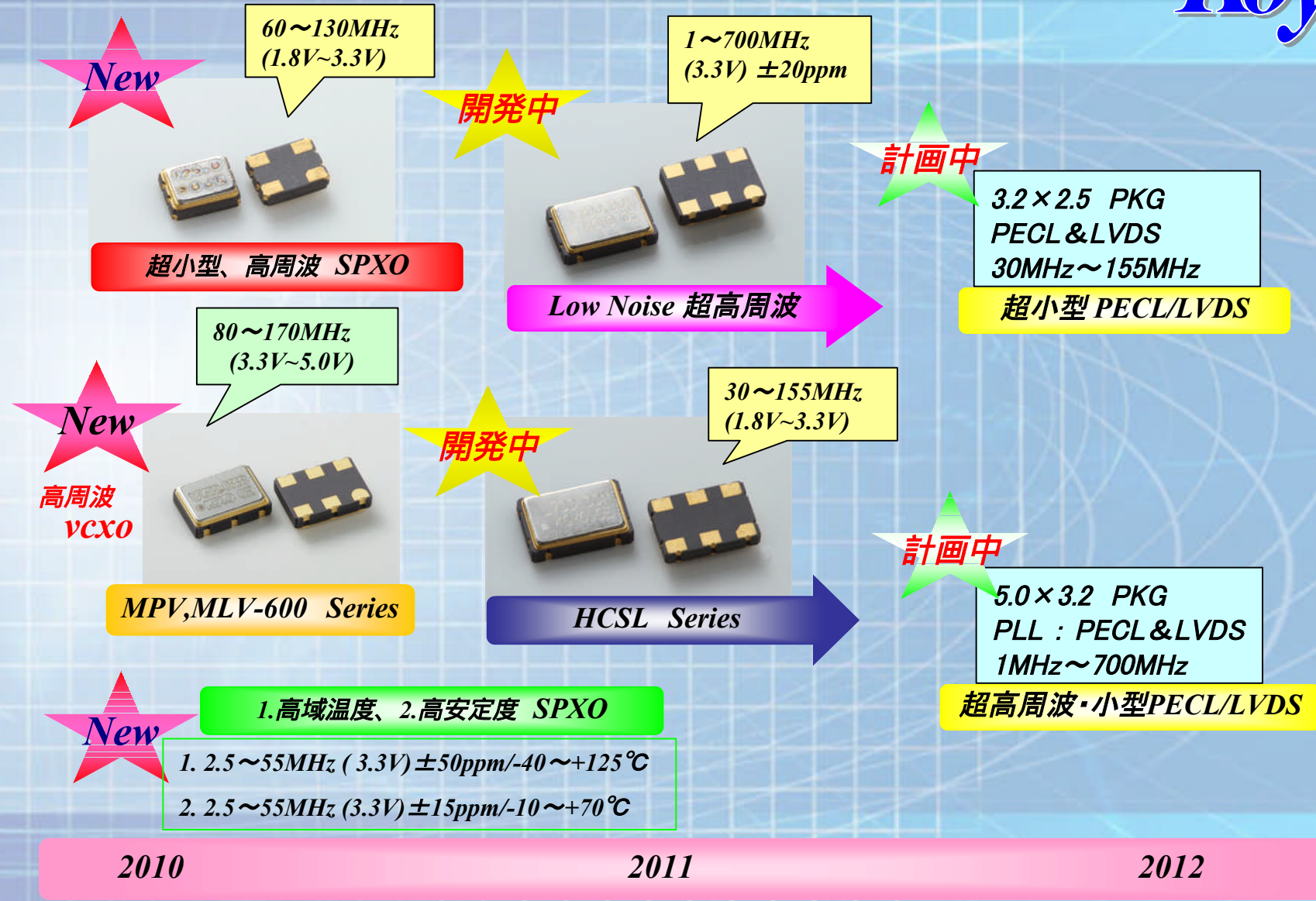


2008.04 ~ 2009.12



開発品ロードマップ

Koyo



Low Noise 超高周波水晶発振器

MPO, MLO-600シリーズ (PLL/Multi)

周波数範囲 1.000MHz ~ 700.000MHz

周波数安定度 $\pm 20\text{ppm}$ 、

電圧制御タイプ高周波水晶発振器 (VCXO)

KPV-600シリーズ (PECL)

周波数範囲 170.000MHz

周波数安定度 $\pm 50\text{ppm}$ 、 $\pm 100\text{ppm}$

HCSL出力水晶発振器 (HCSL)

KHO-600シリーズ

周波数範囲 30.000MHz ~ 155.000MHz

周波数安定度 $\pm 25\text{ppm}$ ~ $\pm 100\text{ppm}$

温度範囲 -40 ~ +85

方針

弊社は顧客の製品要求事項を満足し、顧客の期待を越える水晶デバイスを提供します。その達成のために、ISO9001に従った品質マネジメントシステムを構築し、その有効性を継続的に改善して行きます。



活動

- *品質保証に関する各種標準化の推進
- *適用する規格、仕様に適合した製品作り

特記事項

- * 弊社の製品は全て、鉛フリー、RoHS対応に適合しております。
- * 弊社は、ベクトロンから高品質企業として表彰を受け日本で唯一の認定工場となっています。



